

小出地区まちぢから協議会 規約改正（案）

改正前	改正後
(役員会) 第20条 役員会は、役員をもって構成する。 2 役員会の議長は、本会の会長が就く。 <hr/> <hr/> 3 役員会は、役員以外の者に出席を求め、意見を聞くことができる。	(役員会) 第20条 役員会は、役員をもって構成する。 2 役員会の議長は、本会の会長が就く。 3 <u>各部会長は、役員会に出席し、各部会活動の進捗や方向について、報告するものとする。</u> 4 役員会は、役員以外の者に出席を求め、意見を聞くことができる。

小出地区まちぢから協議会 規約改正の必要性について

【経緯】

小出地区まちぢから協議会において、規約に位置づけられた「役員会」を「拡大役員会」という名称として、役員に加え各部会長を招集し、運用しています。

平成29年度の第3回運営委員会において、委員より、拡大役員会の定義について、規約の改正などの整理が必要ではないかとの意見がありました。

のことから、次のとおり運用における規約の位置づけ等について整理し、規約改正の必要がないことを確認しました。

平成30年度第3回運営委員会において、改めて同様の内容について、協議してほしい旨提案があったため、再度規約改正の必要性について、確認するものです。

【方向性】

今後も役員会には、役員及び部会長の出席を求め会議を構成し、協議会組織の方向性を協議するのであれば、この機会に規約改正を行い整理することも必要だと考えられます。

【理由及び整理内容】

【規約抜粋】

(役員会)

第20条 役員会は、役員をもって構成する。

2 役員会の議長は、本会の会長が就く。

3 役員会は、役員以外の者に出席を求め、意見を聞くことができる。

【現状】

規約第20条第1項第3号の規定により、役員以外の者に出席を求め、意見を聞いている状態が拡大役員会の根拠です。

各部会の活動状況や会務の執行状況について、役員の出席の求めに応じて、意見聴取を行っている状態が、現状の拡大役員会です。

公募委員の委員選考委員会議等の審議は、拡大役員会を兼ねて審議することはできず、部会長以外の役員において選考会議を実施する必要があるため、注意が必要です。

【改正案】

【規約改正案】

(役員会)

第20条 役員会は、役員をもって構成する。

2 役員会の議長は、本会の会長が就く。

3 各部会長は、役員会に出席し、各部会活動の進捗や方向について、報告するものとする。

4 役員会は、役員以外の者に出席を求め、意見を聞くことができる。

規約改正後の役員及び各部会長の位置付けについて整理をすると…

役員は、会長（1人）・副会長（2人）・書記（2人）・会計（1人）・監事（2人）の8名

役員会への出席は、規約改正に伴い上記の役員8名に加え各部会長となります。部会長は役員ではないという整理になります。

この規約改正に伴い、拡大役員会という通称を廃し、役員会が上記役員8名と部会長によって開催するものとなります。

小出地区まちぢから協議会 規約（案）

目次

- 第1条 名称
- 第2条 区域
- 第3条 所在地
- 第4条 目的
- 第5条 事業
- 第6条 委員
- 第7条 準委員
- 第8条 役員
 - 第9条 役員の任務
 - 第10条 役員の任期
- 第11条 会議
- 第12条 総会
 - 第13条 総会の種別
 - 第14条 総会の招集
 - 第15条 総会の議決事項
 - 第16条 総会の議事録
- 第17条 運営委員会
 - 第18条 運営委員会の招集
 - 第19条 運営委員会の決定事項
- 第20条 役員会
 - 第21条 役員会の招集
 - 第22条 役員会の所掌事項
- 第23条 部会
 - 第24条 部会長及び副部会長の任務
 - 第25条 部会長及び副部会長の任期
 - 第26条 部会の招集
 - 第27条 部会の協議事項
- 第28条 事務局
- 第29条 事業及び会計年度
- 第30条 経費
- 第31条 住民等からの意見等の取り扱い
- 第32条 必要事項

(名称)

第1条 本会は、小出地区まちぢから協議会という。

(区域)

第2条 本会の活動区域は小出地区自治会連合会の区域とする。

(所在地)

第3条 本会の主たる事務所の所在地は、小出地区コミュニティセンター（茅ヶ崎市堤1948番地1）とする。

(目的)

第4条 本会は、小出地区の住民相互の交流と親睦を図り、共通の利益の増進、文化・福祉の向上、生活環境と自然環境の保持・改善に努め、安全・安心で住みやすい地域づくりに市と協働して取り組むことを目的とする。

(事業)

第5条 本会は、前条の目的を達成するため、次の事業を行う。

- (1) 住民相互及び各種団体の連携促進に関すること。
- (2) 住民参画の促進及び団体活動の活性化に関すること。
- (3) 地域課題を共有し、課題解決のための検討、提案及び事業の実施に関すること。
- (4) 地域のあり方や目指すべき方向性の検討に関すること。
- (5) その他前条の目的を達成するために必要な事項に関すること。

(委員)

第6条 本会の委員は、次に掲げるものとする。

- (1) 小出地区自治会連合会に属する自治会長
- (2) 地域活動部会の代表
- (3) 防災部会の代表
- (4) 小出地区民生委員・児童委員協議会の代表
- (5) 交通指導員小出支部の代表
- (6) 青少年指導員の代表
- (7) 母親クラブの代表
- (8) 小出地区青少年育成推進協議会の代表
- (9) 小出地区社会福祉協議会の代表
- (10) 小出地区農業委員の代表
- (11) 小出地区コミュニティセンター管理運営委員会の代表
- (12) 小出地区体育振興会の代表
- (13) スポーツ推進委員の代表
- (14) 小出小学校P T Aの代表
- (15) 北陽中学校P T Aの代表
- (16) 小出小学校体育施設開放運営委員会の代表
- (17) 小出暫定スポーツ広場運営委員会の代表
- (18) 堤スポーツ広場多目的広場運営委員会の代表
- (19) 公募による者

(20) 本会が推薦する者

- 2 委員の任期は2年とする。ただし再任を妨げない。
- 3 委員の定数は、45名以内とする。
- 4 欠員による補充委員の任期は、前任者の残任期間とする。

(準委員)

第7条 本会に地域において活動を行っている又は事業を行っている団体からの推薦又は選出による準委員を置く。

- 2 準委員の任期は2年とする。ただし再任を妨げない。
- 3 欠員による補充委員の任期は、前任者の残任期間とする。

(役員)

第8条 本会に次の役員を置くものとする。

- (1) 会長 1名
- (2) 副会長 2名
- (3) 書記 2名
- (4) 会計 1名
- (5) 監事 2名

(役員の任務)

第9条 役員の任務は、次のとおりとする。

- (1) 会長は、本会を代表し、会務を統括する。
- (2) 副会長は、会長を補佐し、会長に事故があるときには、その職務を代理する。
- (3) 書記は、会議の記録及び本会の事務を行う。
- (4) 会計は、本会の運営及び活動に関する経理事務を行う。
- (5) 監事は、本会の会計事務及び業務執行について監査を行い、毎年定期総会に報告する。会計事務及び業務執行について不正の事実を発見し、総会に報告の必要があると認めるときは、臨時総会の開催を請求する。

(役員の任期)

第10条 役員の任期は2年とする。ただし、補欠により選任された役員の任期は、前任者の残任期間とする。

- 2 役員は再任を妨げない。

(会議)

第11条 本会の会議は、総会、運営委員会、役員会及び部会とする。

- 2 会議は、各会議を構成する者の過半数が出席しなければ開くことができない。ただし、総会については委員のうち、委任状の提出があった者については、出席があったものとみなす。
- 3 会議の議事は、出席者の過半数で決し、可否同数のときは議長の決するところによる。
- 4 前2項の規定は、総会、運営委員会及び役員会に適用するものとし、部会については部会長に対応を委ねるものとする。

(総会)

第12条 総会は、委員をもって構成する。

- 2 総会の議長は、その総会において、出席した委員の中から選出する。

(総会の種別)

第13条 総会は、定期総会及び臨時総会とする。

2 定期総会は、年度当初に開催する。

3 臨時総会は、会長が必要と認めたとき、総会を構成する者の3分の1以上から会議の目的たる事項を示して請求があったとき及び第9条第5号の規定により監事から請求があったときに開催する。

(総会の招集)

第14条 総会は、会長が招集する。

2 総会を招集するときは、委員に対し、会議の目的、内容、日時及び場所を示して会議の15日前までに通知しなければならない。

(総会の議決事項)

第15条 総会は、次に掲げる事項を決定する。

- (1) 本会の事業報告及び決算に関する事項。
- (2) 本会の事業計画及び予算に関する事項。
- (3) 本会の役員の選任に関する事項。
- (4) 規約の制定及び改廃に関する事項。
- (5) その他本会の組織及び運営方針に関する事項。

(総会の議事録)

第16条 総会の議事については、次の事項を記載した議事録を作成しなければならない。

- (1) 日時及び場所
- (2) 委員の現在数及び出席者数（委任状を提出した委員も含む。）
- (3) 開催目的、協議事項及び議決事項
- (4) 議事の経過の概要及びその結果
- (5) 議事録署名人の選任に関する事項

2 議事録には、議長及びその総会において選任された議事録署名人2名以上の署名押印をしなければならない。

(運営委員会)

第17条 運営委員会は、委員及び準委員（以下「委員等」という。）をもって構成する。

2 運営委員会の議長は、本会の会長が就く。

3 運営委員会は、委員等以外の者に出席を求め、意見を聞くことができる。

(運営委員会の招集)

第18条 運営委員会は、会長が必要と認めたときに招集する。

(運営委員会の決定事項)

第19条 運営委員会は、本会の事業や地域課題を協議し、次の事項を決定する。

- (1) 本会の委員等の入会又は退会の承認に関する事項。
- (2) 本会の公募による委員の募集に関する事項。
- (3) 部会の設置及び協議の投げかけに関する事項。
- (4) 各部会長の選任に関する事項。
- (5) 各部会が協議した事項に関する事項。

- (6) 各部会間及び各種団体間の連絡調整に関すること。
- (7) 本会に寄せられた意見及び提案事項に関すること。
- (8) 住民への周知に関すること。
- (9) その他委員等から提案された事項に関すること。

(役員会)

第20条 役員会は、役員をもって構成する。

2 役員会の議長は、本会の会長が就く。

3 各部会長は、役員会に出席し、各部会活動の進捗や方向について、報告するものとする。

4 役員会は、役員以外の者に出席を求め、意見を聞くことができる。

(役員会の招集)

第21条 役員会は、会長が必要と認めたときに招集する。

(役員会の所掌事項)

第22条 役員会は、次の事項を所掌する。

- (1) 総会及び運営委員会に付議する事項に関すること。
- (2) 総会及び運営委員会において決定された事項のうち、本会全体に係るもののが執行すること。
- (3) その他総会及び運営委員会の決定を要しない会務の執行に関すること。

(部会)

第23条 部会は、部会員をもって構成する。

2 部会に、部会長1名及び副部会長2名を置く。

3 副部会長は、その部会において部会員の中から互選により選出する。

4 部会の議長は、部会長が就く。

(部会長及び副部会長の任務)

第24条 部会長及び副部会長の任務は、次のとおりとする。

- (1) 部会長は、担当部会を代表し、部会の運営を総括する。
- (2) 副部会長は、部会長を補佐し、部会長に事故があるときには、その職務を代理する。

(部会長及び副部会長の任期)

第25条 部会長及び副部会長の任期は2年とする。ただし、再任を妨げない。

2 補欠により選任された部会長及び副部会長の任期は、前任者の残任期間とする。

(部会の招集)

第26条 部会は、部会長が必要と認めたときに招集する。

(部会の協議事項)

第27条 部会は、所掌する事項について調査・審議する。

2 部会名及び所掌する事項は、別に定める。

(事務局)

第28条 本会に、事務を処理するため、事務局を置く。

2 事務局は、次の事項を行う。

- (1) 会議の資料の作成に関すること。
- (2) 会議の議事録の作成に関すること。

- (3) 会計事務に伴う事項に関すること。
- (4) 茅ヶ崎市や関係団体等との連絡調整に関すること。
- (5) その他本会の運営に必要な事項に関すること。

(事業及び会計年度)

第29条 本会の事業及び会計年度は、毎年4月1日より翌年3月31日とする。

(経費)

第30条 本会の経費は、補助金及びその他の収入をもってあてる。

(住民等からの意見等の取り扱い)

第31条 会議で出された意見等の他、地区の住民及び各種団体から寄せられた意見等は、事務局が取りまとめ、運営委員会に報告する。

(必要事項)

第32条 その他、本会の運営について必要な事項は別に定める。

附 則

この会則は、平成25年8月5日から施行する。

附 則

この会則は、平成28年5月9日から施行する。

附 則

この会則は、平成29年5月15日から施行する。

附 則

この会則は、平成29年6月12日から施行する。

附 則

この会則は、平成30年5月14日から施行する。

附 則

この会則は、令和元年5月13日から施行する。